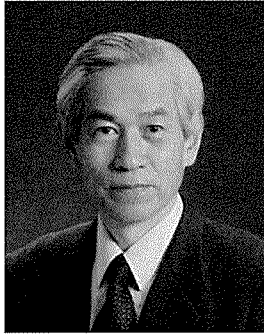


伊東俊彦教授業績目録

平成 21 年 3 月
東北大学史料館
(著作目録第 1091 号)



伊 東 俊 彦 教 授 略 歴

生年月日 昭和21年 2月15日
本 籍 地 神奈川県
職 名 教授
所 属 大学院経済学研究科会計専門職専攻

最終学歴

昭和44年 3月 武蔵工業大学工学部電気通信工学科卒業
平成13年 3月 青山学院大学大学院国際政治経済学研究科
国際ビジネス専攻国際経営コース修了
平成16年 3月 横浜国立大学大学院国際社会科学研究所
博士後期課程修了

職 歴

昭和44年 4月 日本エヌ・シー・アール株式会社入社（昭和58年 6月まで）
昭和57年 4月 日本電子専門学校電子工学科非常勤講師（昭和58年 3月まで）
昭和58年 7月 日本デジタルイクイップメント株式会社入社（平成10年 9月まで）
平成 7年 4月 学習院大学経済学部経営学科非常勤講師（平成11年 3月まで）
平成10年10月 コンパックコンピュータ株式会社入社（平成11年 3月まで）
平成11年 4月 学習院大学経済学部経営学科特別客員教授（平成15年 3月まで）
平成11年 4月 中央大学商学部非常勤講師（平成13年 3月まで）
平成13年 4月 専修大学経済学部非常勤講師（平成15年 3月まで）
平成13年 4月 青山学院大学総合研究所客員研究員
(AML:e ラーニング, 平成16年 3月まで)
平成14年 4月 早稲田大学商学部非常勤講師（平成17年 3月まで）
平成15年 4月 愛知淑徳大学コミュニケーション学部教授（平成16年 3月まで）
平成15年 4月 学習院大学経済学部経営学科非常勤講師（平成17年 3月まで）

平成15年 9月 岐阜経済大学客員研究員 (eラーニング, 平成17年 3月まで)
平成16年 4月 愛知淑徳大学ビジネス学部教授
同大学院コミュニケーション学研究科兼任教授 (平成17年 3月まで)
平成17年 4月 愛知淑徳大学ビジネス学部非常勤講師 (平成18年 3月まで)
平成17年 4月 城西国際大学大学院ビジネスデザイン研究科
非常勤講師 (現在に至る)
平成17年 4月 東北大学大学院経済学研究科
会計専門職専攻教授, 経済学部教授 (兼任)
平成20年 4月 放送大学非常勤講師 (現在に至る)
平成21年 3月 東北大学を定年退職

学 位

平成16年 3月 経営学博士 (横浜国立大学)

学会等における活動 (役職等)

経営情報学会理事 (平成 5年～7年)
情報処理学会運営委員 (「情報システムと社会環境」平成12年～16年)
経営情報学会2008年秋季全国研究発表大会委員長 (平成20年～11年)

社会における活動

全国中小企業団体中央会コーディネート活動支援事業
専門家委員 (ものづくりネット板橋の事業支援, 平成12年～16年)
東北経済活性化センター事業
「東北製造業のリスク管理対応に関する調査研究委員会」委員長 (平成19年～20年)
仙台市職員様向け「情報関連研修」講師担当 (平成19年～現在に至る)
宮城地域産学連携研究会主宰 (平成19年～現在に至る)
機械振興協会事業「リスクマネジメントによる企業価値創造委員会」委員長
(平成20年 9月～平成21年 3月)
東北経済活性化センター・東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センター
共催「イノベーション・カレッジ2008」(仙台～青森～山形, 平成20年 9月)
(株)プロジェクト地域活性・東北大学大学院経済学研究科地域イノベーション研究センター
共同実施「地域ブランド創出のための農商工連携プロデューサー育成事業」協力委員
(平成20年 9月～現在に至る)
雇用・能力開発機構宮城センター主催セミナー
「わが社のリスクにたいしてどのように備えますか」
(平成20年11月)

業 績 目 録

I. 著書・編書（共著書等含む）

1. 最新 CAI 事情
坂元 昂監修，伊東俊彦・鈴木雅秀ほか著，昭和60年9月，日本能率協会
2. データ通信入門
伊東俊彦ほか著，昭和61年10月，日本 DEC 社
3. マイコン応用システム開発入門
伊東俊彦ほか著，昭和63年6月，日本 DEC 社
4. コンピュータ・ネットワーク・システムの構築
伊東俊彦ほか著，平成1年2月，日本 DEC 社
5. イーサネット LAN の構築
伊東俊彦ほか著，平成3年8月，日本 DEC 社
6. 情報システム設計
伊東俊彦ほか著，平成4年2月，日本 DEC 社
7. 間違いだらけのリエンジニアリング
伊東俊彦ほか著，平成6年6月，エール出版社
8. e ラーニング実践法－サイバーアライアンスの世界－
伊東俊彦ほか著，平成15年2月，オーム社
9. 情報社会を理解するためのキーワード3（情報システムの企画・設計・開発・運用）
伊東俊彦ほか著，平成15年7月，倍風館
10. 情報リテラシーの応用
伊東俊彦ほか著，平成16年9月，近代科学社
11. 情報科学入門
伊東俊彦著，平成19年10月，ムイスリ出版

II. 研究論文（単独執筆・共同執筆）

1. 電子コミュニケーションの研究－組織コミュニケーションの視点から－
伊東俊彦，青山学院大学国際政治経済学研究科修士論文，平成13年2月
2. 企業における電子メールの有効領域に関する研究－メディアリッチネスと
コンテキストの視点から－
伊東俊彦ほか，日本経営システム学会論文誌 Vol. 18, No. 2, 平成14年3月
3. 企業における電子メールの特性とマネジメントに関する研究－アンケート調
査に基づく電子メールの有効性の検証－
伊東俊彦ほか，日本経営システム学会論文誌 Vol. 20, No. 1, 平成15年9月
4. 電子メールの有効性の研究－有効性のモデル化とマネジメント方針への提言－
伊東俊彦，横浜国立大学国際社会科学研究所博士論文，平成16年3月
5. ネットワーク組織のプロジェクトにおける電子コミュニケーションのマネジ
メント
伊東俊彦，プロジェクトマネジメント学会誌 Vol. 7, No. 1, 平成17年2月
6. ネットワーク組織におけるイノベーションへの情報技術の影響
伊東俊彦，愛知淑徳大学ビジネス学部紀要創刊号，平成17年3月
7. プロジェクトにおけるコミュニケーション・ツールの活用について
伊東俊彦，愛知淑徳大学ビジネス学部ビジネス研究科紀要第2号，平成18年
3月
8. プロジェクト・コミュニケーションの認知科学的理解
伊藤 衡，伊東俊彦，プロジェクトマネジメント学会誌 Vol. 8, No. 6, 平成18
年12月

III. 調査報告書（科研費報告書など）

1. 中小製造業のものづくり基盤の強化と経営革新による成長支援
伊東俊彦ほか，全国中小企業団体中央会コーディネート活動支援事業報告，
平成14年2月
2. ビジネスプランニングを題材とした e-Learning 協調型演習の有効性（1）
伊東俊彦ほか，青山学院大学総合研究所研究叢書第1巻第3号，平成14年
3月

3. IT 技術者育成支援ツール開発報告書
伊東俊彦ほか，情報処理振興事業協会（IPA），平成15年 3 月
4. ビジネスプランニングを題材とした e-Learning 協調型演習の有効性（2）
伊東俊彦ほか，青山学院大学総合研究所研究叢書第 2 巻第 4 号，平成15年 3 月
5. サイバービジネスプランニング教育の可能性と展望
伊東俊彦ほか，青山学院大学総合研究所研究叢書第 3 巻第 4 号，平成16年 3 月
6. 大学教育における企業教育との違いについて
伊東俊彦，東北大学国際連携を活かした高等教育システムの構築プロジェクト 第 6 回テーマ報告，平成18年12月
7. 会計大学院 e ラーニング・コンテンツ開発導入事業・報告書
伊東俊彦ほか，東北大学大学院経済学研究科，平成19年 3 月
8. 会計大学院における e ラーニング・コンテンツの開発
伊東俊彦，東北大学インターネットスクール年報代 3 巻，平成19年 3 月
9. 国際連携を活かした高等教育システムのプロジェクトに参加して
伊東俊彦，東北大学国際連携を活かした高等教育システムの構築プロジェクト 中間報告，平成19年 3 月
10. 中小企業のイノベーションを起こす情報化への新たな挑戦（報告）
伊東俊彦，東北大学地域イノベーション研究センター報告書，平成19年 3 月
11. 東北地域の製造業におけるリスク管理に関する調査報告書
伊東俊彦ほか，東北産業活性化センター（平成19年度地域産業技術の振興等補助事業），平成20年 3 月
12. サービスイノベーション教育推進用プラットフォームシステムの調査・研究報告書
伊東俊彦ほか，東北大学大学院経済学研究科，平成20年 3 月
13. プロジェクトをとおして知ったこと学んだこと
伊東俊彦，東北大学国際連携を活かした高等教育システムの構築プロジェクト 最終報告，平成20年 3 月

14. 中国・長江流域におけるオフショア・ソフトウェア開発の調査（総括報告）
伊東俊彦，中央大学 中国・長江流域におけるソフトウェア産業の構造と企業戦略事業，平成20年 8 月

IV. 口頭発表（学会報告など）

1. 情報技術教育用ビデオ教材の開発について
伊東俊彦，日本経営教育学会情報システム教育部会，平成 4 年 4 月，東京
2. 経営資源としてのネットワークに関する一考察
伊東俊彦ほか，経営情報学会秋季全国研究発表大会，平成 4 年11月，東京
3. BPR- 日本における適用の一考察
伊東俊彦，経営情報学会統合化情報システム研究部会，平成 5 年11月，東京
4. ダウンサイジングの流れを見る
伊東俊彦，日本経営教育学会情報システム教育部会，平成 5 年11月，東京
5. POST-BPR に関する一考察
伊東俊彦，経営情報学会コストマネジメント情報システム研究部会報告，平成 6 年 1 月，東京
6. BPR をとりまく変革について
伊東俊彦，日本セキュリティマネジメント学会神奈川支部研究会，平成 6 年 9 月，横浜
7. エンタープライズトランスフォーメーションに関する一考察
伊東俊彦ほか，経営情報学会秋季全国研究発表大会，平成 6 年11月，滋賀県草津
8. 電子メールによる仕事のやり方の変化及び成果との関係の一例
伊東俊彦，経営情報学会春季全国研究発表大会，平成 9 年 6 月，松山
9. 2 つの異なる企業文化を持つ組織における電子メール導入の一考察
伊東俊彦，経営情報学会春季全国研究発表大会，平成10年 6 月，横浜
10. 変わり続ける組織に関する考察
伊東俊彦ほか，経営情報学会秋季全国研究発表大会，平成10年11月，名古屋

11. 変わり続ける組織研究部会報告書
伊東俊彦ほか，経営情報学会変わり続ける組織研究部会，平成10年11月，名古屋
12. 電子メール利用におけるネチケット調査からの一考察
伊東俊彦，経営情報学会秋季全国研究発表大会，平成11年11月，沖縄
13. コミュニケーション手段としての電子メールについて
伊東俊彦，経営情報学会解釈学的情報学研究部会，平成11年12月，東京
14. 企業における ERP 導入上の問題事例からの考察
伊東俊彦ほか，日本経営システム学会全国研究発表大会，平成12年 5 月，町田
15. e- ビジネス 企業変革のロードマップ文献解題
伊東俊彦，経営情報学会企業変容と情報技術研究部会報告，平成12年 5 月，東京
16. 人的コミュニケーションの手段としての電子メール
伊東俊彦，日本人間工学会全国大会，平成12年 6 月，東京
17. 企業における電子メールの有効性に関する研究
伊東俊彦ほか，経営情報学会春季全国研究発表大会，平成13年 6 月，茅ヶ崎
18. 企業変容と情報技術研究部会報告書
伊東俊彦ほか，経営情報学会情報と企業変容技術研究部会，平成13年 6 月，東京
19. ワイクの文献解題と企業ネットの組織化に関して
伊東俊彦，経営情報学会情報と企業変容研究部会，平成14年 3 月，東京
20. 中小企業グループのネットワーキングを促進する電子コミュニケーション
伊東俊彦，日本経営システム学会全国研究発表大会，平成14年 5 月，横浜
21. e- ラーニング協調型演習によるビジネスプランニング教育の有効性
伊東俊彦ほか，経営情報学会春季全国研究発表大会，平成14年 6 月，東京
22. ものづくり企業グループのネットワークの発展に関して
伊東俊彦，経営情報学会ネットワーク社会と薄れ行く企業境界研究部会，平成14年 9 月，東京

23. 中小企業のネットワークグループにおける電子コミュニケーションの影響について
伊東俊彦, 情報処理学会情報システムと社会環境研究会 Vol. 2002-IS-82, 平成14年11月, 東京
24. eラーニング協調型演習によるビジネスプランニング教育
伊東俊彦ほか, 日本教育工学会全国大会, 平成14年11月, 長岡
25. CRM から見た製造業の競争力を強化する経営手法 - SCM との連携を踏まえて
大塚太郎, 伊東俊彦, 情報処理学会情報システムと社会環境研究会 Vol. 2003-IS-83, 平成15年 3 月, 東京
26. 日本企業における ERP 導入の実態 - 成功要因と失敗要因 -
伊東俊彦ほか, 経営情報学会春季全国研究発表大会, 平成15年 6 月, 東京
27. e-ラーニング協調型によるビジネスプランニング演習教育
伊東俊彦ほか, 経営情報学会春季全国研究発表大会, 平成15年 6 月, 東京
28. プロジェクトマネジャーの育成 - 新時代の育成方法 -
池本由香, 伊東俊彦, 情報処理学会情報システムと社会環境研究会 Vol. 2004-IS-87, 平成16年 3 月, 東京
29. 情報と企業変容研究部会報告書
伊東俊彦ほか, 経営情報学会情報と企業変容研究部会, 平成16年10月, 東京
30. イノベーションと組織コミュニケーション
伊東俊彦, 経営情報学会情報と企業変容研究部会, 平成16年12月, 東京
31. 企業変容の前提としての情報の議論
伊東俊彦, 経営情報学会情報と企業変容研究部会, 平成17年 4 月, 東京
32. プロジェクトマネジメントにおけるコミュニケーション・メディアの活用
伊東俊彦ほか, プロジェクトマネジメント学会コミュニケーションマネジメント研究部会, 平成17年11月, 東京
33. 異業種交流グループにおけるイノベーションへの情報技術の影響について
伊東俊彦, 経営情報学会秋季全国研究発表大会, 平成17年11月, 福岡
34. プロジェクト・コミュニケーションにおけるコンテキストとメディアの活用
伊東俊彦, プロジェクトマネジメント学会コミュニケーションマネジメント研究部会, 平成18年 2 月, 東京

35. プロジェクト・コミュニケーションの認知科学的理解
伊藤 衡, 伊東俊彦, プロジェクトマネジメント学会春期研究発表大会, 平成18年3月, 東京
36. 防災および災害対策に有効な情報ネットワーク・システム
武井佑介, 伊東俊彦, 情報処理学会情報システムと社会環境研究会 Vol. 2004-IS-87, 平成18年3月, 東京
37. 情報と企業変容研究総括 – 企業変容の枠組み –
伊東俊彦, 経営情報学会情報と企業変容研究部会, 平成18年5月, 東京
38. 創発的コミュニケーションのための類型的アプローチ
伊藤 衡, 伊東俊彦, プロジェクトマネジメント学会誌 Vol. 8, No. 3, 平成18年6月, 東京
39. 企業変容と組織デザイン
伊東俊彦, 経営情報学会情報と企業変容研究部会, 平成18年7月, 東京
40. 企業変容概念への経緯
伊東俊彦, 経営情報学会情報と企業変容研究部会, 平成18年9月, 東京
41. 企業変容とダブルループの定義
伊東俊彦, 平経営情報学会情報と企業変容研究部会, 平成18年10月, 東京
42. インストラクショナルデザインを使用した会計大学院の e ラーニング・コンテンツの開発, 伊東俊彦, 経営情報学会秋季全国研究発表大会, 平成18年11月, 神戸
43. 会計大学院の補完教育用 e ラーニング・コンテンツ開発作業の管理について
伊東俊彦, 日本経営システム学会全国研究発表大会, 平成18年12月, 大阪
44. Transfer of ERP : Relation to Introduction and Construction of ERP in Japan (日本における ERP の導入), 伊東俊彦, グローバル経営管理研究会, 平成19年8月, 新潟
45. CSR の動向と企業経営への活かし方の報告
伊東俊彦, 宮城地域産学連携研究会, 平成19年9月, 仙台
46. 情報と企業変容の考察
伊東俊彦, 経営情報学会秋季全国研究発表大会, 平成19年11月, 浜松

47. 情報と企業変容研究部会報告書第2編
伊東俊彦ほか，経営情報学会組織情報と変容の諸相研究部会，平成19年11月，東京
48. 情報と企業変容の総括
伊東俊彦，経営情報学会組織情報と変容の諸相研究部会，平成19年12月，東京
49. スモールワールドと信頼のネットワークについての報告
伊東俊彦，宮城地域産学連携研究会，平成20年1月，仙台
50. 地域イノベーションについての報告
伊東俊彦，宮城地域産学連携研究会，平成20年2月，仙台
51. スモールワールドを推進する地域 SNS についての報告
伊東俊彦，宮城地域産学連携研究会，平成20年3月，仙台
52. 大学教育支援のための SNS 導入の調査研究
伊東俊彦ほか，経営情報学会春季全国研究発表大会，平成20年6月，横浜
53. リスク管理への取組み評価と経営成果に結びつける指針
伊東俊彦ほか，経営情報学会春季全国研究発表大会，平成20年6月，横浜
54. 中国・長江流域（上海・無錫）におけるオフショア・ソフトウェア開発調査の報告
伊東俊彦，宮城地域産学連携研究会，平成20年8月，仙台
55. 教育効果の向上を目指すブレンディッドラーニングの開発と実施，伊東俊彦，私立大学情報教育協会主催教育改革戦略大会，平成20年9月，東京
56. SNS 利用者の満足度要因分析に関する一考察，伊東俊彦，宮城地域産学連携研究会，平成20年10月，仙台
57. SNS 利用者の満足度要因分析に関する一考察，伊東俊彦ほか，経営情報学会秋季全国研究発表大会，平成20年11月，仙台
58. 中小企業のリスク管理への取組み要因分析，高橋 浩，伊東俊彦，濱田大器，経営情報学会秋季全国研究発表大会，平成20年11月，仙台
59. 新入生における教養科目「情報リテラシー」の履習満足度に関する考察，小島正美，矢口利佳，伊東俊彦，経営情報学会秋季全国研究発表大会，平成20年11月，仙台

V. 解説・評論等（新聞・広報誌等での解説記事，事典の執筆等）

1. DEC にみる BPR と実施に際しての留意点
伊東俊彦，省力と自動化 Vol. 25, No. 9, オーム社，平成 6 年 9 月
2. 電子メールの導入を成功させるためには
伊東俊彦，企業と人材 Vol. 30, No. 688, 産労総合研究所，平成 9 年 9 月
3. ロジスティクスに関する認識と IT について
伊東俊彦，ロジスティクスシステム Vol. 11 No. 6, 日本ロジスティクスシステム協会，平成14年 7 月
4. 東北製造業のリスクマネジメントについて
伊東俊彦，IVICT 情報 Vol. 82, 平成20年 7 月

VI. その他（随想，翻訳書など）

1. Digital Press 著『デジタルロジック入門』，伊東俊彦ほか翻訳，日本 DEC 社，昭和58年10月
2. ダベンポート著『プロセス・イノベーションー情報技術と組織変革によるリエンジニアリング実践ー』，伊東俊彦ほか翻訳，日経 BP 出版センター，平成 6 年 7 月

